

令和8年度兵庫教育大学教員研修プログラムシラバス

講習ID	26069				
講習名	手話を学び、多言語多文化社会について考えよう！				
講習活用区分	<input type="radio"/> 自主研修	<input type="radio"/> 中堅教諭等資質向上研修（兵庫県、神戸市、堺市）			
	<input type="radio"/> 兵庫県15年研・20年研等				
実施日時	令和8年7月25日(土)	9:00～14:45	振替対応	無	
募集人数	20人	最小開講人数	10人		
実施形態・会場	対面型				
	神戸キャンパス		教室	L805・L806	
対象校種	<input type="radio"/> 保育士	<input type="radio"/> 幼稚園教諭	<input type="radio"/> 小学校教諭		
	<input type="radio"/> 中学校教諭	教科指定：無	<input type="radio"/> 高等学校教諭	教科指定：無	
	<input type="radio"/> 特別支援学校教諭	<input type="radio"/> 養護教諭	<input type="radio"/> 栄養教諭	その他対象：	
対象職位	<input type="radio"/> 若手	<input type="radio"/> 中堅	<input type="radio"/> ベテラン	<input type="radio"/> 学校管理職	<input type="radio"/> トップリーダー
担当講師	講師1	氏名： 中島 武史	所属： 兵庫教育大学		
	講師2	氏名： 梅本 光恵	所属： 手話教師センター		
	講師3	氏名：	所属：		
	講師4	氏名：	所属：		
	講師5	氏名：	所属：		
	講師6	氏名：	所属：		
到達目標	日本の中の多言語状況を理解し、言語文化の観点から教育を見る視点を得ること。また、手話の言語性について知り、手話での簡単なコミュニケーションを体験すること。				
講習目的・内容	<p>多言語や多文化から教育を考える視点を提供します。手話をキーワードに、言語と文化についての理解を深めることが主な内容ですが、外国にルーツのある子どもたちへの教育とも論点が重なる内容です。目標は、プログラムを通して楽しみながら自分の言語観を問い直すことです。</p> <p><input type="checkbox"/> 探究活動を含む <input type="checkbox"/> 省察を含む</p>				
講習計画	【時間】		【内容】		
	<input type="text" value="9:00"/>	～	<input type="text" value="9:05"/>	オリエンテーション	
	<input type="text" value="9:05"/>	～	<input type="text" value="10:30"/>	講義1 日本社会が多言語状況にあること、また、言語としての手話について言語学の観点から学びます。	
	<input type="text" value="10:40"/>	～	<input type="text" value="12:10"/>	実技1 手話のネイティブ講師から、手話実技を学びます。（予定している内容：名前、あいさつ、等）	
	<input type="text" value="13:10"/>	～	<input type="text" value="14:40"/>	実技2 手話のネイティブ講師から、手話実技を学びます。（予定している内容：趣味、学校で使用する語彙、等）	
	<input type="text" value="14:40"/>	～	<input type="text" value="14:45"/>	アンケート	
	<input type="text"/>	～	<input type="text"/>		
	<input type="text"/>	～	<input type="text"/>		
	<input type="text"/>	～	<input type="text"/>		
受講者の方へ	<ul style="list-style-type: none"> ・手話学習は初心者を対象とした入門レベルです。 ・各会場の空調につきまして、当日の気温等に応じて調整しておりますが、会場によっては、どうしても吹き出し口とその他の場所で温度差が出てまいります。講習当日は体温調節のしやすい服装でお越しください。 				
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・本講習は地域センター事業の一環として無償で行います。 				